令和8年度　1年生　後期中間考査　対策

技術分野　模擬テスト

材料と加工の技術　― けがき・切断・切削・穴あけ・組み立て・表面処理

組　　番	名前	得点　　／100

出題範囲	教科書 **P.40〜51**
配点	1 けがき 20／2 切断 22／3 切削・穴あけ 20／4 組み立て 20／5 表面処理 18
作り方	教科書 P.40〜51 に**書かれていること**から作っています。

教科書と、このテストの対応

No.	ページ	内容	このテスト
1	P.40,41	けがき	大問1（線の名前・さしがね・切りしろ）
2	P.42,43	切断	大問2（両刃のこぎり・あさり）
3	P.44,45	切削	大問3 前半（やすり・研磨紙の番号）
4	P.46,47	穴あけ	大問3 後半（卓上ボール盤）
5	P.48,49	組み立て	大問4（げんのう・くぎ）
6	P.50,51	表面処理	大問5（素地の調整・塗装・はけ）

この範囲で、点が動くのはどこか

1. **「縦びき」と「横びき」の見分けが最大の山。**刃形・刃の間かく・のこ身の厚さの 3点セットで覚えます。**大きい・大きい・うすい＝縦びき、 小さい・小さい・厚い＝横びき**。どちらか一つ思い出せれば全部出ます。
2. **「なぜそうするのか」が必ず聞かれる。**げんのうの曲面で打ち終わる理由、あさりの役割、端から塗り始めない理由、シャープペンシルを使わない理由――**どの道具も作業も、名前と理由をセットで覚えます。**名前だけ覚えると、理由を聞かれた時に取りこぼします。
3. **数字は1か所だけ。**はけの塗り重ね **5〜10mm**。 この範囲で覚える数値はこれだけなので、確実に取ってください。

技術分野　後期中間考査 模擬テスト

50分　100点満点

1　「けがき」について、次の問いに答えなさい。 20点

問1 「けがき」とは、加工する位置を示すために、材料の表面に（　①　）を引いたり、（　②　）を付けたりすることである。（2点×2）

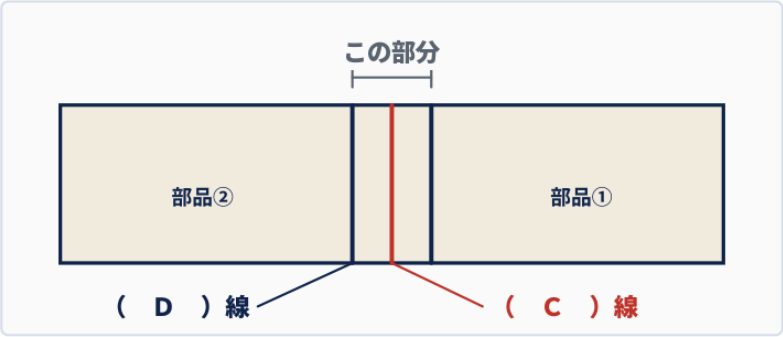
【語群】 ア印　イ線　ウ穴　エ色

問2 次の説明に当てはまる線の名称を書きなさい。（2点×2）

(1) 完成した部品の最終的な寸法や形状を示す線。

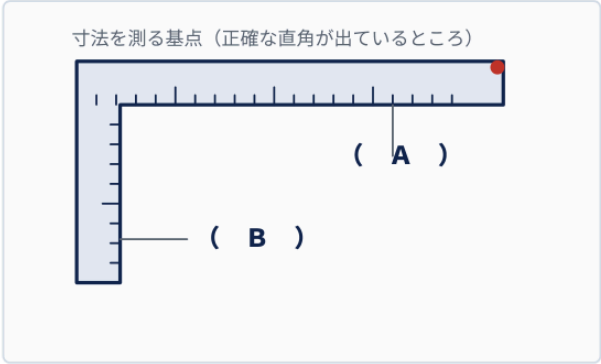
(2) 材料をどこで切るかを示す線。

問3 下の図の（　C　）（　D　）に当てはまる線の名称を書きなさい。また、「仕上がり寸法線」に対して何を見込んで切断線を引くか、**2つ**書きなさい。（C・D 2点×2／2つで2点）



部品をとなり合わせに取る場合

問4 下の図は、けがきに使う道具である。（　A　）（　B　）の名称を書きなさい。（2点×2）



この道具の名前は「さしがね」

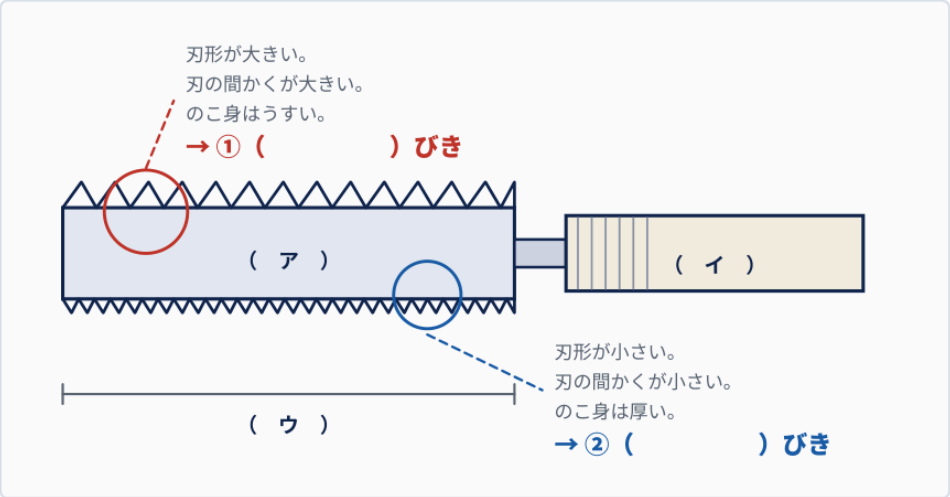
問5 けがきで線を引くとき、**シャープペンシルを使わない**のはなぜか。理由を書きなさい。（2点）

2　「切断」について、次の問いに答えなさい。　22点

問1　「切断」とは、（　①　）に沿って、材料を（　②　）の寸法に切り出すことである。（2点×2）

【語群】　**ア** 仕上がり寸法線　**イ** 切断線　**ウ** ちょうど　**エ** およそ

問2　下の図は両刃のこぎりである。（ア）～（ウ）の名称を書きなさい。また、①②に当てはまる語を書きなさい。（2点×5）



両刃のこぎり　―　上下で刃の形がちがう

問3　次の説明に当てはまる道具の名称を書きなさい。（2点×2）

(1)　作業台に木材を固定するために使う。

(2)　木材に傷が付かないように、木材と(1)の道具の間に挟む。

問4　のこぎりで切っている途中の注意として、**正しいもの**を一つ選び、記号で答えなさい。（2点）

ア　のこ身の先だけを使って、細かく動かす。
イ　手前に引くときに力を込める。
ウ　切断線が見えないよう、真横から見て切る。
エ　木材の堅さにかかわらず、いつも同じ角度で切る。

問5　のこぎりの刃が左右に振り分けられている構造を「あさり」という。**あさりには、どのような役割があるか。**「ひき溝」という言葉を使って書きなさい。（2点）

3　「切削」と「穴あけ」について、次の問いに答えなさい。　20点

問1　「切削」とは、表面を削り、部品を（　①　）寸法の形状に整えたり、表面を（　②　）にしたりすることである。（2点×2）

【語群】　**ア** およその　**イ** 正確な　**ウ** なめらか　**エ** 粗く

問2　次の削り方について、（　　）に当てはまる語を書きなさい。（2点×2）

(1)　やすりで削るときは、縁に沿って（　　）に向けて、軽くこするように削る。

(2)　研磨紙で平らに削るときは、研磨紙を木片に巻き付け、木材の（　　）に沿って削る。

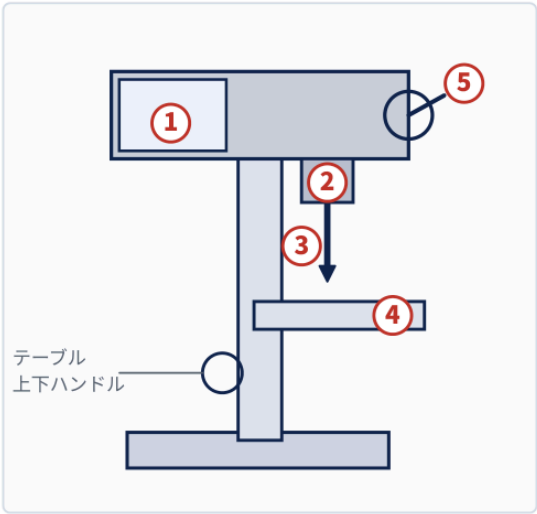
問3　研磨紙について、（　①　）～（　③　）に当てはまる語を書きなさい。（1点×3）

研磨紙の番号	削った表面	一度に削れる量
小さい	（　①　）	多くなる
大きい	なめらか	（　②　）なる

③　番号が大きいほど、研磨紙の目は（　　）なる。

問4　「穴あけ」とは、部品を必要な（　①　）にするために穴をあけたり、接合のための（　②　）をあけたりすることである。（2点×2）

問5　下の図は卓上ボール盤である。①～⑤の名称を書きなさい。（1点×5）



卓上ボール盤

4　「組み立て」について、次の問いに答えなさい。 20点

問1 組み立てに使う次の道具の名称を書きなさい。（2点×3）

(1) くぎを打つために使う、金づちの一種。

(2) 長さＬと胴部径ｄで表される、接合に使う部品。

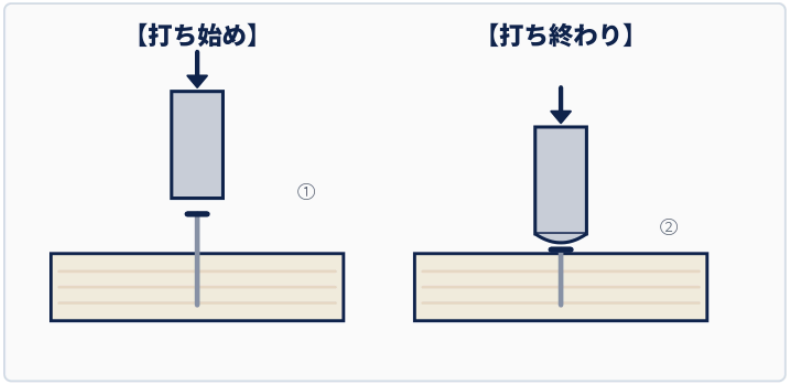
(3) 接合面に塗って部品をつなぐもの。木工用ボンドなど。

問2 組み立ての手順について、（　　）に当てはまる語を書きなさい。（2点×2）

① 接着剤を、接合面に（　　）均一に塗る。

② 接合位置がずれないように材料を固定して、くぎを（　　）に差し込み、打ち付ける。

問3 下の図を見て、げんのうのどちらの面で打つか、①②に当てはまる語を書きなさい。（2点×2）



打ち始めは①（　　）な面、打ち終わりは②（　　）面

問4 **打ち終わりに②の面で打つ**のはなぜか。理由を書きなさい。（2点）

問5 次の問いに答えなさい。（2点×2）

(1) 曲がったくぎを引き抜くときに使う道具は何か。

(2) (1)のとき、材料に傷が付かないように用いるものは何か。

5　「表面処理」について、次の問いに答えなさい。　18点

問1　「表面処理」とは、美しく（　①　）使える製品にするため、表面を磨いたり、（　②　）などを塗ったりすることである。（2点×2）

問2　素地の調整について、（　　）に当てはまる語を書きなさい。（2点×3）

① けがき線や汚れは、（　　）で消す。

② 研磨紙を木片に巻き、木材の（　　）に沿って研磨する。

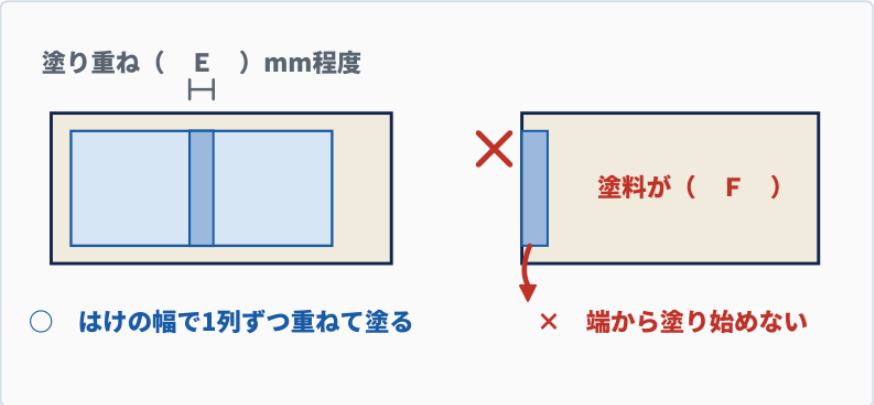
③ 傷つきやすく危険な角などを研磨紙で削り落とすことを、（　　）という。

問3　塗装について、（　　）に当てはまる語を書きなさい。（2点×2）

① 下塗りの前に、研磨した後の（　　）をよく払い落とす。

② 上塗りは、十分に（　　）させてから重ね塗りをすると、さらに美しく仕上がる。

問4　下の図の（　E　）（　F　）に当てはまる語を書きなさい。（2点×2）



はけの動かし方

解答用紙

技術分野　後期中間考査 模擬テスト

組　　番	名前	得点　　／100

1　けがき

1	問1①	問1②	問2(1)	問2(2)	問3 C	問3 D
	問3 2つ	問4 A	問4 B			

2　切断

2	問1①	問1②	問2ア	問2イ	問2ウ	問2①
	問2②	問3(1)	問3(2)	問4記号		

3　切削・穴あけ

3	問1①	問1②	問2(1)	問2(2)	問3①	問3②
	問3③	問4①	問4②	問5①	問5②	問5③
	問5④	問5⑤				

4　組み立て

4	問1(1)	問1(2)	問1(3)	問2①	問2②	問3①
	問3②	問5(1)	問5(2)			

5　表面処理

5	問1①	問1②	問2①	問2②	問2③	問3①
	問3②	問4 E	問4 F			

記述は問題用紙に書く

1の問5（シャープペンシルを使わない理由）、**2の問5**（あさりの役割）、**4の問4**（曲面で打つ理由）の3問は、問題用紙の枠の中に書いてください。理由は**「〜から。」「〜ため。」**、役割は**「〜役割。」**で結ぶこと。

解答・解説　1　けがき　／　2　切断

1　けがき　20点

問1 ①イ（線）　②ア（印）

問2 **(1)** 仕上がり寸法線　**(2)** 切断線

問3 **C** 切断　**D** 仕上がり寸法　**2つ** 切り代・削り代

問4 **A** 長手　**B** 妻手

問5	**消した際に跡が残るから。**	2点

2本の線はセットで覚える 仕上がり寸法線＝完成の形、**切断線**＝どこで切るか。 切断線は仕上がり寸法線の**外側**に引きます。間に**切り代（切るときに減る分）**と **削り代（削って整える分）**があるからです。
さしがねは「妻手を端に当ててから長手で測る」 短いほうが**妻手**、長いほうが**長手**。「妻＝短い」と結びつけておくと迷いません。目盛りは必ず**真上**から読みます。

2　切断　22点

問1 ①イ（切断線）　②エ（およそ）

問2 **ア** のこ身　**イ** 柄　**ウ** 刃わたり　①縦　②横

問3 **(1)** クランプ　**(2)** 当て木

問4 **記号** イ

問5	**のこ身の厚さより大きなひき溝を作ることで、のこ身と材料との摩擦を小さくし、のこ身の動きを軽くする役割。**	2点

縦びき・横びきは3点セット 縦びき＝刃形が大きい・刃の間かくが大きい・のこ身がうすい。 **横びき**＝その逆（小さい・小さい・厚い）。 木の**繊維と同じ方向**に切るのが縦びき、**繊維を断ち切る**のが横びきです。
問1②「およそ」がポイント　切断はぴったりの寸法に切るのではなく、**およその寸法**に切り出す作業です。ぴったりに整えるのは次の**切削**。 だから切り代・削り代を見込んでおくわけです。
問4　のこぎりは**引くとき**に切れます。 また**のこ身を広く使う・真上から見る**・木材の堅さで**引き込み角度を変える**も そのまま出ます。

3 切削・穴あけ　20点

問1 ①イ（正確な）　②ウ（なめらか）

問2 **(1)** 斜め　**(2)** 繊維方向

問3 ①粗い　②少なく　③細かく

問4 ①形状　②下穴

問5 ①ベルトカバー　②ドリルチャック　③ドリル　④テーブル　⑤送りハンドル

研磨紙の番号は「大きい＝細かい＝きれいだが減らない」　番号が大きいほど目が**細かく**、表面は**なめらか**になるが、一度に削れる量は**少なく**なる。 番号が小さいと逆です。**粗いもので形を作り、細かいもので仕上げる**という順番になります。
穴あけの手順は3段階　(1)テーブルの高さを調節して固定 → (2)ドリルの先端を穴の**中心**に合わせて材料を固定 → (3)スイッチを入れて**送りハンドル**をゆっくり下げる。

4 組み立て　20点

問1 **(1)** げんのう　**(2)** くぎ　**(3)** 接着剤

問2 ①薄く　②下穴

問3 ①平ら　②曲

問5 **(1)** くぎ抜き　**(2)** 当て木

問4	**材料に傷をつけないため。**	2点

げんのうは2つの面を使い分ける　打ち始めは**平らな面**、打ち終わりは**曲面**。最後に曲面を使うのは、くぎが材料とぴったりになったときに**げんのうの角が材料に当たって傷をつけないため**です。
打ち方　**ひじ**を支点にして、手首を使って打ちます。 くぎ抜きのときの**当て木**も、目的は同じ「材料に傷を付けないため」です。

5 表面処理　18点

問1 ①長く　②塗料

問2 ①消しゴム　②繊維方向　③面取り

問3 ①粉　②乾燥

問4 **E** 5〜10　**F** 垂れる

「繊維方向に沿って」は切削でも表面処理でも出る 研磨紙を使うときは、いつも**木材の繊維方向**。横向きに磨くと傷が目立ちます。
端から塗り始めない理由　端から塗ると塗料が**垂れる**から。 塗り重ねは**5〜10mm**程度——この範囲で唯一の数値なので必ず覚えること。
凹みは水で戻す　濡れ雑巾で木材表面に**水**を含ませると、へこんだ部分がふくらんで回復します。削って直すのではありません。

直前チェックシート

技術分野　材料と加工の技術　P.40〜51

工程の順番　—　これが背骨

けがき（線を引く）→ **切断**（およその寸法に切る）→ **切削**（正確な寸法・なめらかに）→ **穴あけ**（下穴）→ **組み立て**（接着剤・くぎ）→ **表面処理**（研磨・塗装）

なぜこの順か 切断は「およそ」、切削で「正確」にする。だからけがきの段階で **切り代・削り代**を見込んで切断線を引いておく必要があります。

① 縦びき と 横びき

	縦びき	横びき
刃形	**大きい**	小さい
刃の間かく	**大きい**	小さい
のこ身	**うすい**	厚い

縦びきは「大・大・うすい」。3つのうち1つ覚えれば残りも出ます。

② 研磨紙の番号

番号	目	表面	削れる量
小	粗い	粗い	多い
大	細かい	なめらか	少ない

③ 覚える数字はこれだけ

はけの**塗り重ね＝5〜10mm**程度

④ 「当て木」が出る2つの場面

・切断：**クランプ**と木材の間
・くぎ抜き：**くぎ抜き**と木材の間
どちらも目的は**材料に傷を付けないため**

⑤ 「理由」で聞かれるところ

問われ方	答え
シャープペンシルを使わないのは	消した際に跡が残るから
あさりの役割	のこ身より大きなひき溝を作り、摩擦を小さくして動きを軽くする
打ち終わりに曲面で打つのは	材料に傷をつけないため
端から塗り始めないのは	塗料が垂れるから
切り終わりに端を支えてもらうのは	支えないと欠けてしまうから

⑥ 道具と、使う場面

さしがね	けがき（長手・妻手）
直角定規	けがき（スコヤ）
両刃のこぎり	切断
クランプ	切断（材料の固定）
やすり・研磨紙	切削
卓上ボール盤	穴あけ
げんのう	組み立て
はけ・塗料	表面処理

⑦ 「繊維方向に沿って」

研磨紙を使うときは、切削でも表面処理でも**必ず木材の繊維方向**。2回出てくるので、どちらで聞かれても同じ答えです。